

デザイン思考 × 専門性 = 社会に求められる人材

富山大学の全学部の学生を対象とし、それぞれの学部で異なる専門教育を受ける学生達が混成チームを組み、デザイン思考による協働ワークショップを通じてイノベティブな課題解決を目指します。

- **さまざまな他学部学生との共創、だから生まれ出るイノベーション体験！**
総合大学の利を活かした融合教育、その無限の可能性、共創の有用性に気づきましょう。やってみなければもったいない！
- **社会人との協働（産学官金）による、より実践的な学修**
机上の作業に留まらないよう、様々な分野の社会人の方々にも参加してもらっての実学！

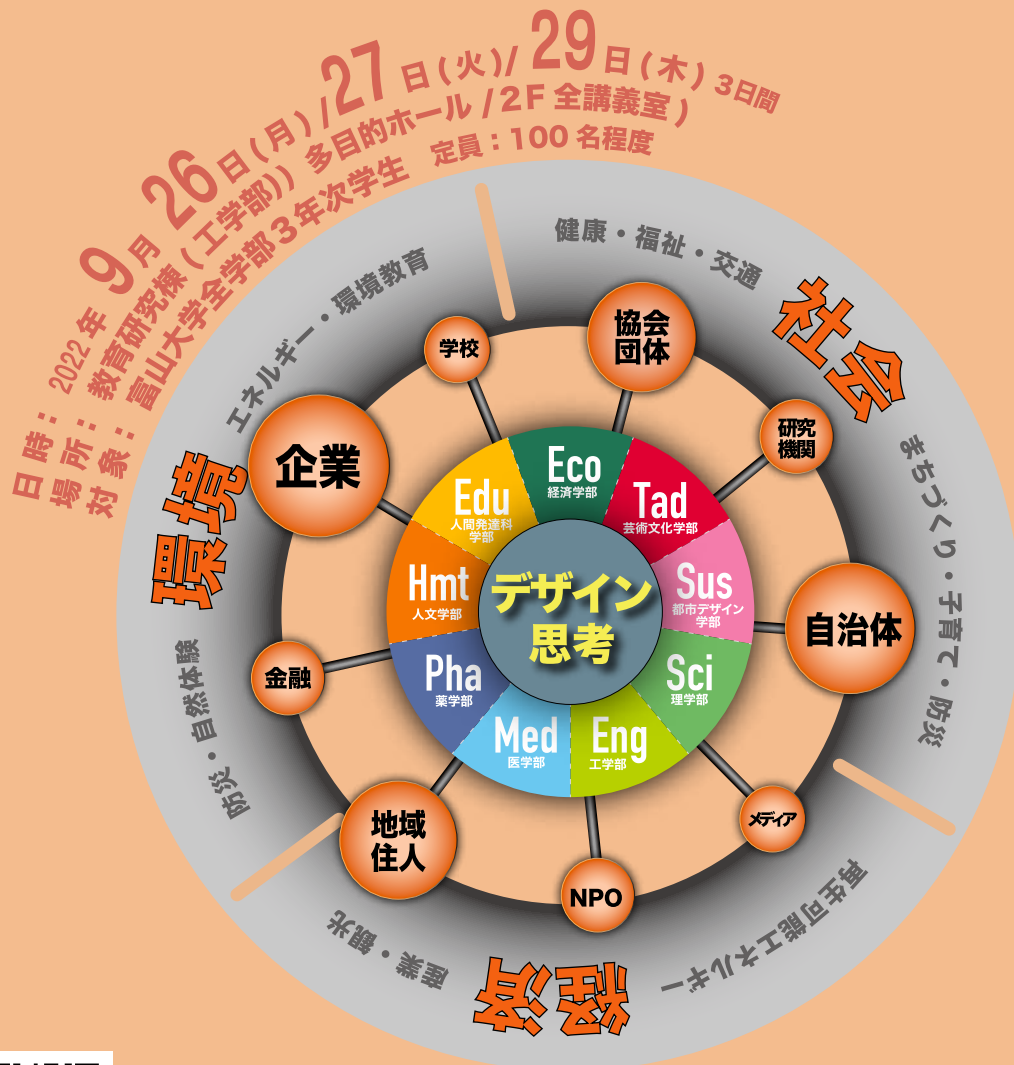
おもしろい



令和2年度から夏季集中講義で開講中！！

富山大学の学際融合教育プログラム

「全学横断 PBL」



学部 HP にアクセス、授業内容の説明をみてください。

「全学横断 PBL」：都市デザイン学部の開講科目 / 1 単位
(都市デザイン学部以外の学生は、他学部履修科目となります。)



昨年度の報告書を各学部教務窓口に配布しています。閲覧して参考にしてください。

「全学横断 PBL」で目指す共通目標は、「富山の地域循環共生圏」創りです。

ちょっと固い言葉ですが、……。つまり、私たちの暮らしが今より安全で安心、豊かになるように、そしてその生活が持続できるように、みんなでワイワイガヤガヤし、新たな仕組みや考え方を見つけようということです。

(理想的な学びのフィールド) こそ富山で、「気づき・考え」 生み出したアイデアを、全国・全世界に発信！！

● 3日間のタイムテーブル

	9月26日(月)	9月27日(火)	9月29日(木)
8:45	オープニング 全体説明	全体説明 グループ・ワーク	全体説明 プレゼン準備 (ポスター制作)
10:00	ウォーミングアップ (アイスブレイク)		(ポスター掲示)
11:00	グループ・ワーク		昼食
12:00	昼食	昼食 グループ・ワーク	口頭発表 (概要説明)
13:00	教員/外部メンバー紹介		ポスター発表
14:00	グループ・ワーク	コーヒーブレイク	
15:00	コーヒーブレイク	グループ・ワーク	
16:00	グループ・ワーク		
17:00			
18:00	振り返り 終了(後片付け)	振り返り 終了(後片付け)	振り返り 終了(後片付け)
			交流会

● 履修登録とその後の流れ:

- 履修希望学生は、前学期の履修登録期間中に、希望テーマ3つ以上、所属・氏名を添え、都市デザイン学部事務室にメール申請して下さい。
- 履修定員の上限(120名)を超えた場合は抽選とします。
- 定員に満たない場合は、改めて各所属学部で募集の案内をします。
- 確定した履修学生の希望テーマをもとにグループ分けし、その結果をMoodle上でお知らせします。
- 開講日までの期間、班員各自でそれぞれのテーマに係るフィールドワークや各種調査など、現状・実態把握に努めてください。
- 今年度は、テーマによってはグループで対象を決めてもらうことになっていきますので、一度皆さんに集まっていただき簡単な説明や情報共有、連絡網の作成などの機会を設けたいと考えています。
- ※ 必要に応じ、履修学生にはMoodle上で授業に関連する各種情報(当日までの準備/心構え/調査やフィールドワーク/考え方の参考になるシンポジウムや講演会情報など)の提供を考えています。
- ※ また、開講に向けたプレ・レクチャーの企画を予定しています。(お盆明けから9月上旬までの土曜日に遠隔で開催予定)決まり次第、Moodleで案内しますので、確認の上ふるって参加して下さい。
- ※ 交流会を予定しています。協力企業・団体の方々、教員、他のグループの学生諸君と情報交換し、今後のネットワーク拡大につながる貴重な機会になると思います。新型コロナウイルスの状況によっては中止になります。

● テーマ:

今年度は、下記の18個のテーマを用意しました。希望するテーマを選んでください。(3個以上)

1. 私たちだからできるこれからの起業
※ 起業の定義を柔軟に考え、ユニークな事業内容や手法を…
2. 『地域に点在する〇〇』で、SDGs
※ 対象となる『〇〇』はグループで決める!(コンビニ/GS/ドラッグストア…)
3. 富山のライブ・データ、その活用法を考える
※ 既存の最新ビックデータ、その活かし方や利用先(場面)の探索
4. 富岩運河を活かしたまちづくり
5. 富山の『お土産(お持ち帰り!)』
※ 食べ物や小物以外にも価値あるもの、喜んでもらえるものがあるのでは…
6. これからの時代の新たな - シェア - を考える
※ シェアの対象(モノ・コト・エリア)は様々でシェアの方法もまた色々…
7. 富山の魅力を伝える新たな PR 法
※ 折角の魅力も伝わらなければ… 誰に、どんな方法で?
8. 雪国の不便益から考える魅力・付加価値
※ ネガティブな要素も、考え次第では…
9. 富山でユニバーサルデザイン
※ 対象となる「モノ・コト・エリア」の気づき・発見から…
10. アフターコロナの新しい『〇〇』
※ 対象となる『〇〇』はグループで決める!
11. 楽しい・新たな「歩き・回遊」で健康をデザイン
12. 目利き観光客が「納得」する、富山〇〇ツアー
※ 対象となる『〇〇』はグループで決める!
13. 身近で意外なゼロカーボン
※ 自分が今できることって何?その取り組み方や効果、展開は…
14. 廃校の新たな活用方法を考える
※ 少子化によって進む学校の統廃合。廃校になった学校はどうなる?
15. 森林の循環利用をデザインする
※ 自然科学、人の関わり方、地域対応、防災、IoT技術…
16. ジオパークで遊びをデザイン
※ 子どもだけでなく大人も楽しめ、ワクワクするような…
17. 路面電車のネットワークとまちづくりを考える
※ ここ富山から提案できる魅力的な仕掛け…
18. どのテーマでも良い

※ 履修学生の希望を参考に、複数学部の学生が混在するようにグループ分けします。

※ 希望者の多いテーマは、複数のグループに取り組んでもらいます。

※ できるだけ多くのテーマに取り組んでもらいたいことから、3名以上の希望者がいるテーマには「どのテーマでも良い」を選んだ学生、場合によっては希望したテーマでなかった学生にも加わってもらうことがあります。ご理解ください。

※ また、希望者が0~2名であったテーマは、今年度は実施しないことにします。

● 実施体制(連携協力企業・団体・教員等):

基本的には学生主体でワークを進めてもらいますが、できるだけ多くの学部の先生方に加え、様々な分野の社会人の方にもそれぞれのグループに加わっていただき、生活者の先輩として、また、それぞれの専門的立場で意見やアドバイスなどをいただこうと考えています。

昨年度の協力企業・団体一覧: 富山市(環境政策課/未来戦略室/活力都市推進課/都市再生整備課/中心市街地活性化推進課/農業推進課/観光政策課/企画調整課)、公益財団法人富山市ファミリーパーク公社、NPO法人きんたろう倶楽部、安達建設株式会社、宮越工芸株式会社、NPO法人富山応援隊、北陸電力株式会社、株式会社能作、富山大学生生活協同組合、富山県生活協同組合連合会、社団法人黒部市社会福祉協議会、青年海外協力隊富山県OB会、合同会社HUGKUMI、特定非営利活動法人工房あおの丘、TENKIN NOTE「転動ノート」、前田薬品工業株式会社、株式会社スタジオシュワリ、株式会社LX DESIGN、株式会社ディスカバー・ジャパン、北陸銀行株式会社(順不動)